



平成18年10月31日

各位

会社名 みずほ信託銀行株式会社  
代表者名 取締役社長 池田 輝彦  
コード番号 8404 東証一部・大証一部

### 平成19年3月期中間決算の業績予想(連結・単体)の修正

平成19年3月期中間決算の業績予想(連結・単体)について、下記のとおり修正します。

#### 記

#### 1. 平成19年3月期中間決算の業績予想の修正

(単位：億円)

	連結			単体		
	経常 収益	経常 利益	中間 純利益	経常 収益	経常 利益	中間 純利益
前回予想(A) (※1)	1,200	280	170	1,050	270	170
今回修正予想(B)	1,280	400	240	1,120	390	240
増減額(B-A)	+80	+120	+70	+70	+120	+70
増減率	+6.6%	+42.8%	+41.1%	+6.6%	+44.4%	+41.1%

(※1) 平成18年5月22日に発表したもの

#### 2. 修正の理由

当社連結・単体の経常収益、経常利益および中間純利益につきましては、実質業務純益(信託勘定償却前・一般貸倒引当金繰入前業務純益)が増加する見込みであること、株式等関係益が増加する見込みであることなどに伴い、前回予想を上方修正するものです。

#### 3. 平成19年3月期通期の業績予想

平成19年3月期通期の業績予想につきましては、11月に予定しております中間決算の業績発表の際に、必要に応じ修正の上、公表いたします。

以上

- ・本発表資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。
- ・また、本発表資料内の記載は投資勧誘を目的として作成されたものではなく、日本国内外を問わず証券の募集を行うものではありません。

【参考資料】

平成19年3月期中間決算の業績予想<単体>の概要

(単位：億円)

	前回予想 (18年5月) (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)
実質業務純益 <※>	330	390	+60
経常利益	270	390	+120
中間純利益	170	240	+70
与信関係費用 (△)	45	50	+5
株式等損益	10	70	+60

<※>信託勘定償却前・一般貸倒引当金繰入前業務純益

- ◇ 実質業務純益は390億円程度となり、前回予想比60億円程度増加する見込みです。  
これは、財管部門および資金部門の粗利益の増収によるものです。
- ◇ 与信関係費用は50億円程度となり、前回予想比5億円程度増加する見込みです。
- ◇ 株式等損益は70億円程度となり、前回予想比60億円程度増加する見込みです。
- ◇ 中間純利益は、上記の要因などにより、前回予想比70億円程度増加し、240億円程度になる見込みです。

以 上